

■踏切による遮断の解消

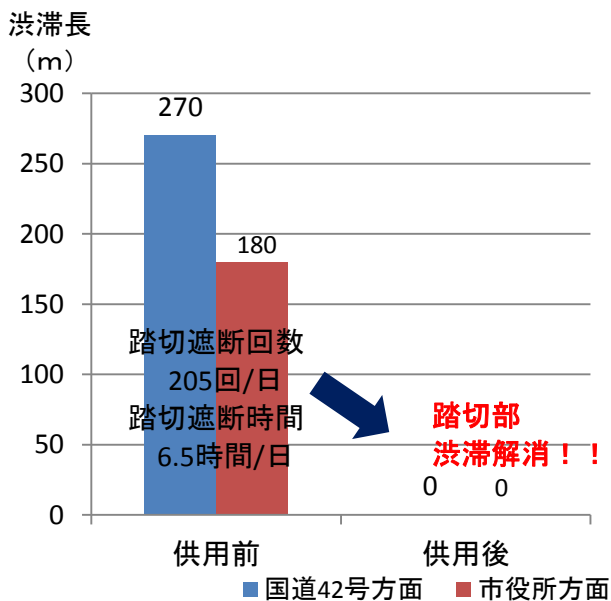
平成28年3月にアンダーパス部の供用を開始したことにより、踏切遮断に伴う渋滞が解消され、円滑な交通が確保されています。
また、この供用開始により、救急活動において搬送時間の短縮につながっています。



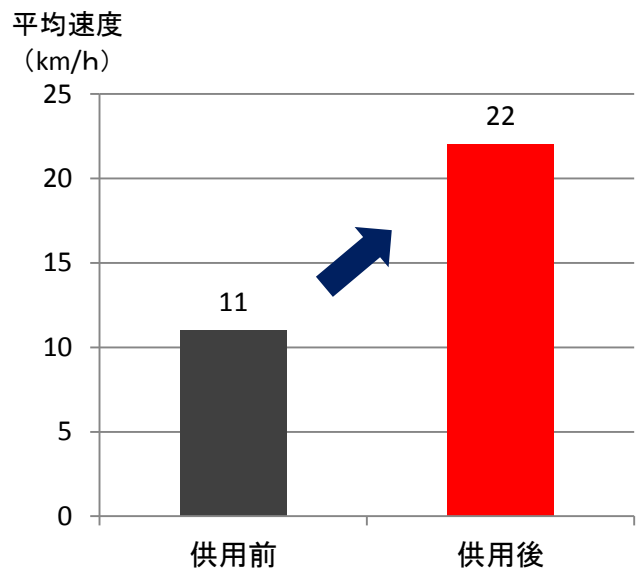
供用前



供用後



※7時～19時の踏切部最大渋滞長



※7時～19時の平均速度
(鎌田町交差点から本町交差点)

(国土交通省提供資料)

■周辺の生活道路の機能回復

平成28年3月にアンダーパス部の供用を開始したことにより、踏切部の渋滞を避けるために周辺の幅員が狭い生活道路に進入していた車両が減少し、地域住民の安全・安心の向上に寄与しています。



③松阪公園大口線南側市道

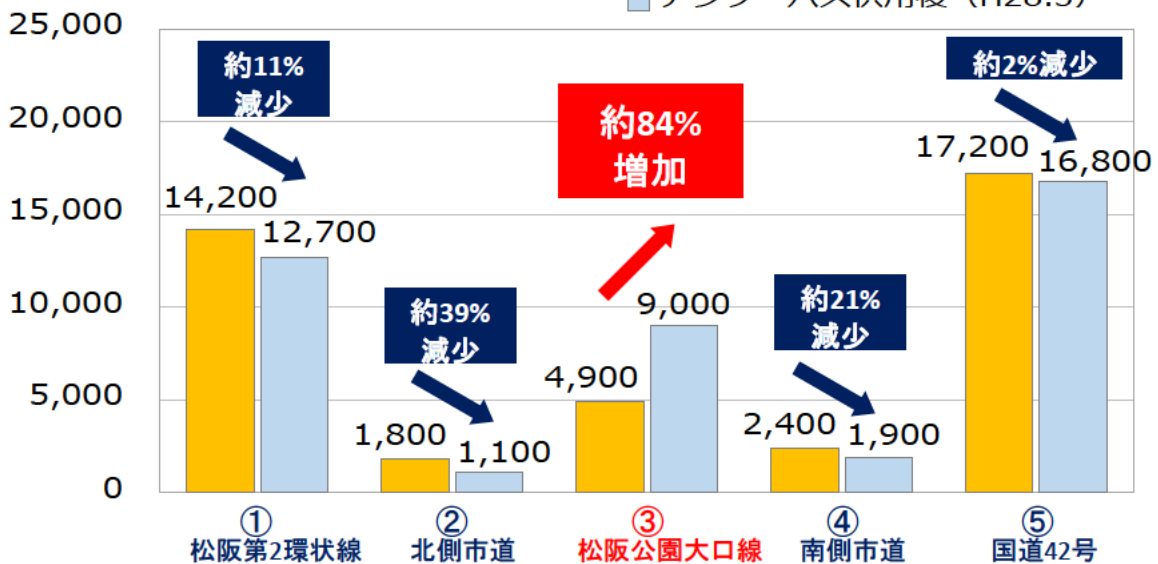


- ①主要地方道松阪第2環状線
- ②松阪公園大口線北側市道
- ③松阪公園大口線
- ④松阪公園大口線南側市道
- ⑤一般国道42号



②松阪公園大口線北側市道

(台/12h)



※7時～19時の12時間交通量

■歩行者・自転車等の安全性の向上

平成28年3月にアンダーパス部の供用を開始したことにより、鉄道、自動車、自転車及び歩行者が分離され、安全な通行空間が確保されています。



自歩道が未整備



自転車通行状況

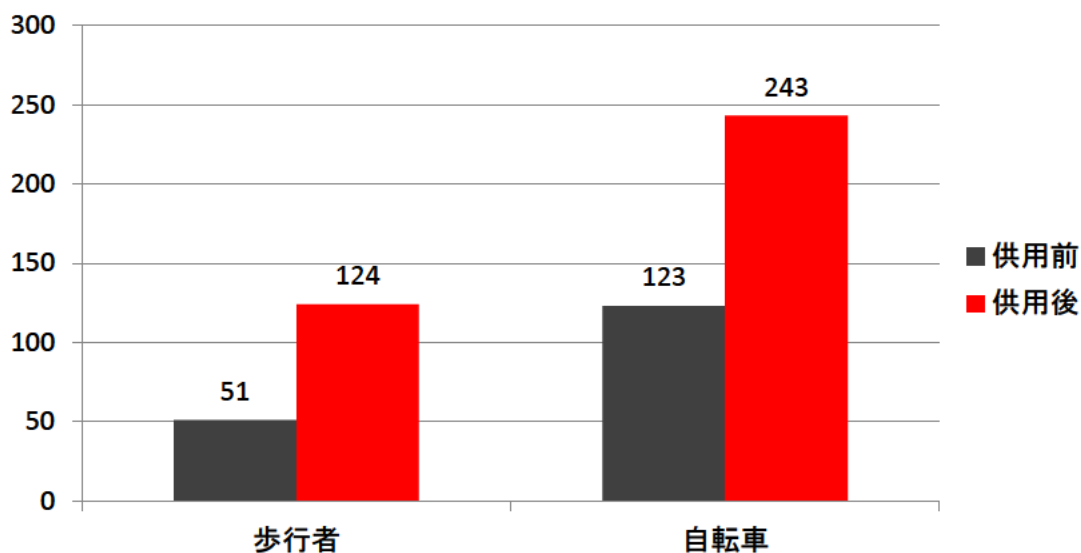
供用前



安全な通行空間が確保されています

供用後

(人/12h)



※7時～19時の踏切付近歩行者及び自転車交通量